

一般財団法人慶応工学会

第123回セミナー「現代科学・技術の最前線」 『ハプティクス技術の最前線』

日時：平成29年12月19日(火) 15時10分～16時45分

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 北館1階「ホール」

定員：50名

概要：ハプティクスとは「利用者に力、振動、動きなどを与えることで皮膚感覚フィードバックを得る技術」であると国際ハプティクス学会で定義されています。一方、リアルハプティクスとは、私たち人間が押したり、握ったり、さすったりして硬さや弾力、動きを感じて得る情報を物体と双方向で伝送し、力触覚を再現する技術です。この力触覚は人間の優れた判断力と柔軟さを支えている本能的感覚です。これによって人間はキャッチボールをしたり、ポテトチップスを口に運んだりする動作がスムーズに行え、また「マジックテープをはがす」感触や「綿」「風船」「スポンジ」の弾力を感じ分けたり、足裏に伝わる「砂利道」や「ゴムで滑りにくい床」の感覚、「何かが当たる」あるいは「不意に引っ張られる」衝撃を感じ、瞬時に最適な行動姿勢を調整したりすることができます（Keio Times（特集）より）。

本講演では、ハプティクスの機械システムへの組込み技術とハプティクス技術の産業応用が切り拓く未来社会への様々な展望についてご紹介します。

<プログラム>

※敬称略

開会

一般財団法人慶応工学会 常任理事 村上 俊之

講演

15:15～16:45

「ハプティクス技術が切り拓く未来社会」

慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授 大西 公平

閉会

〔参加費〕 無料

〔参加方法〕 申し込み先着順 (注)定員になり次第締め切り。

〔会場案内〕 慶應義塾大学三田キャンパス 北館1階「ホール」

(〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>)

【最寄駅】 田町駅(JR 山手線/JR 京浜東北線)下車 徒歩 8分

三田駅(都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線)下車 徒歩 7分

赤羽橋駅(都営地下鉄大江戸線)下車 徒歩 8分

〔申し込み・問い合わせ先〕

一般財団法人 慶応工学会 <http://www.keiokougakukai.org/fom.html>

(〒108-0073 東京都港区三田 2-11-15 三田川崎ビル 3階)

■TEL: 03-6400-3095

■E-mail: soumu@keiokougakukai.org